

有機農業の推進について

平成20年8月

農林水産省生産局農業環境対策課

1 有機農産物の生産の現状

現状では有機農産物の格付数量の国内総生産量に占める割合は0.17%

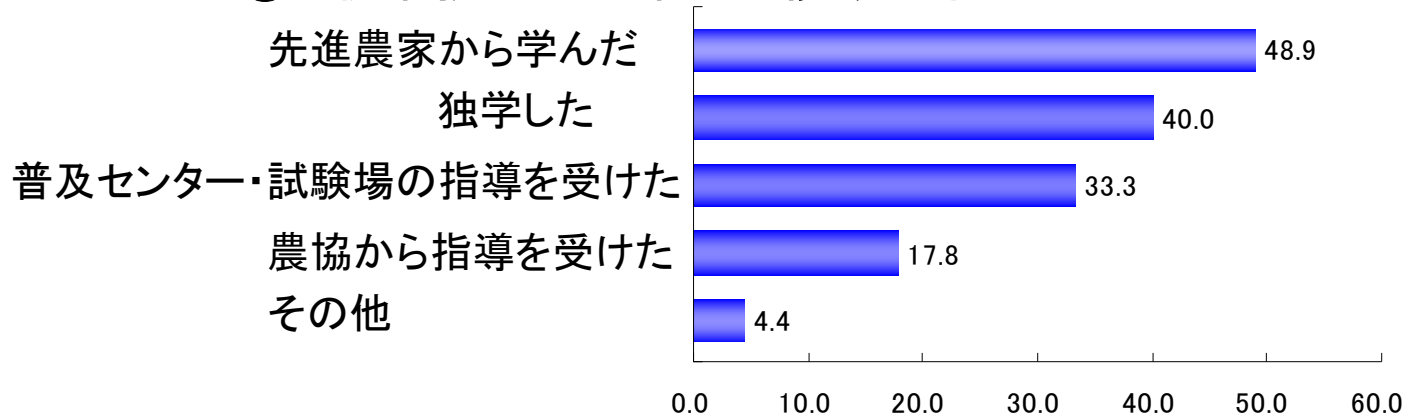
○ 国内の総生産量と有機農産物の格付数量(平成18年度)

区 分	総生産量 [国内]	格付数量 [国内]	総生産量に 占める割合
野菜	15,995,000 t	29,949 t	0.19 %
果樹	3,231,000 t	1,766 t	0.05 %
米	8,556,000 t	10,811 t	0.13 %
麦	1,011,000 t	558 t	0.06 %
大豆	229,000 t	974 t	0.43 %
緑茶(荒茶)	91,800 t	1,538 t	1.68 %
その他の農産物	138,000 t	3,000 t	2.17 %
合計	29,251,800 t	48,596 t	0.17 %

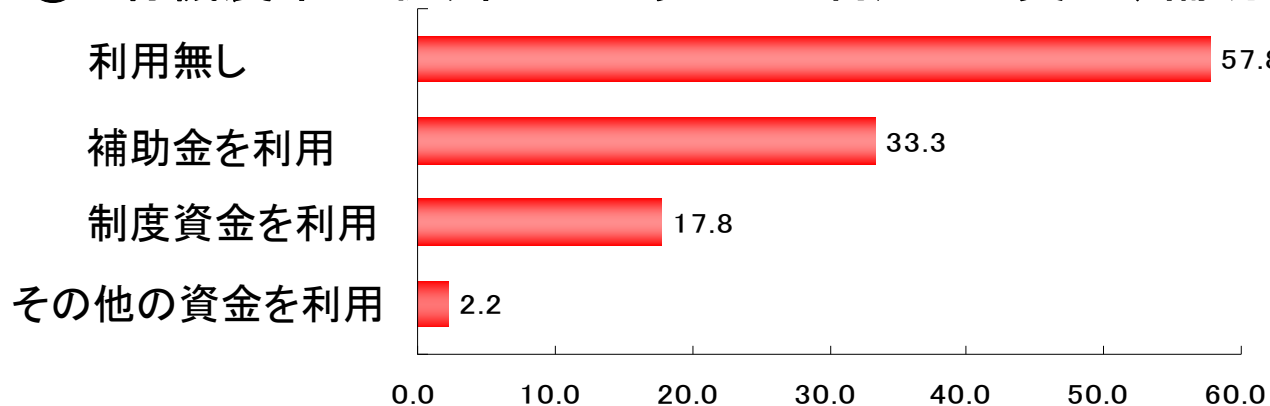
2 有機農産物認定事業者(農家)における施策の活用状況

・環境保全型農業推進コンクールの受賞者を対象としたアンケート調査
(平成18年度)

① 栽培技術の習得先(複数回答)



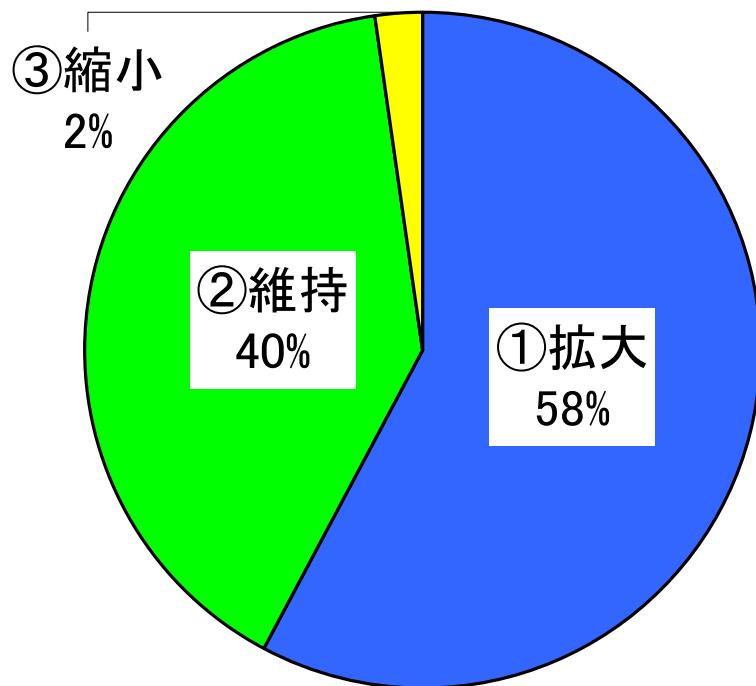
② 有機農業に取り組むにあたって利用した資金、補助金(複数回答)



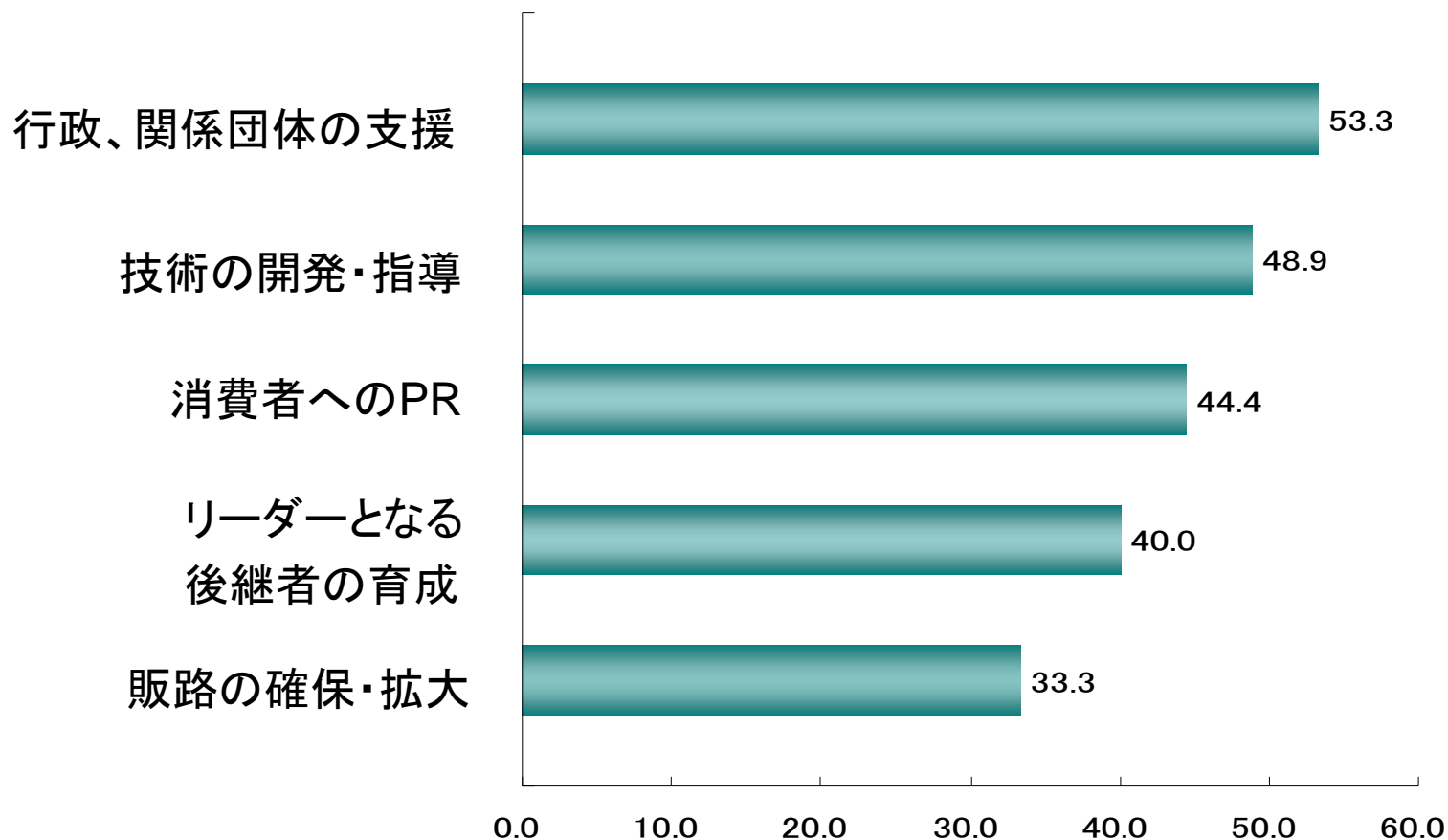
3 有機農業に取り組む者の意識

○ 全国環境保全型農業推進コンクールで受賞した有機農業に取り組む者(45名)を対象としたアンケート調査(H18)

○ 今後の取組の意向について



○ 有機農業を継続していくために必要な取組(複数(3項目)回答)



注) 上記以外で有機農業を継続していくために必要な取組としては、回答の多かった順に「地域の理解」、「施設の整備」、「認定に必要な費用の補助」などとなっている

4 今後の有機農業の推進について

① 有機農業の推進に関する法律(平成18年12月)

○ 国及び地方公共団体が講ずる有機農業の推進のための施策等(第8条～第13条)

- ▶ 有機農業者及び有機農業を行おうとする者に対する支援
- ▶ 有機農業に関する技術の研究開発及びその成果の普及を促進するための、研究施設の整備、研究開発の成果に関する普及指導及び情報提供
- ▶ 有機農業に関する知識の普及及び啓発のための広報活動
- ▶ 有機農業者と消費者の相互理解の増進のための有機農業者と消費者との交流促進
- ▶ 有機農業の推進に関して必要な調査の実施
- ▶ 国及び地方公共団体以外の者が行う有機農業の推進活動に対する支援

② 有機農業の推進に関する基本的な方針

- 有機農業の推進に関する法律に即し、
 - ① 有機農業の推進に関する基本的な事項、
 - ② 有機農業の推進及び普及の目標に関する事項、
 - ③ 有機農業の推進に関する施策に関する事項、
 - ④ その他有機農業の推進に関し必要な事項
について規定。

- 平成19年度からおおむね5年間を対象とし、農業者等が有機農業に積極的に取り組めるようにするための条件整備に重点を置き策定。

有機農業の普及及び推進の目標

- ◆有機農業の技術体系の確立
- ◆有機農業の普及指導体制の整備（全都道府県）
- ◆有機農業に対する消費者の理解の増進
（有機農業の取組内容を知る消費者の割合が50%以上）
- ◆有機農業の推進計画の策定と推進体制の整備
（推進計画は全都道府県、
推進体制は全都道府県と50%以上の市町村）

③ 有機農業総合支援対策(平成20年度) <45団体を採択>

